

平成 20 年度 第 43 回 岡崎地区カブラリー実施要綱



※ 主催 日本ボーイスカウト岡崎地区協議会

※ 大会役員

大会長	(協議会長)	
大会委員	(副協議会長)	
	(地区委員長)	(地区副委員長)
	(地区コミッショナー)	(CS担当副コミッショナー)
	(行事委員長)	(組織委員長)
	(スカウト委員長)	(総務委員長)

※ 実行団編成

実行委員長	; 幸田第 2 団
副実行委員長	; 岡崎第 12 団
書記	; 岡崎第 8 団
会計	; 岡崎第 13 団

※ 実施要綱

- 目的 岡崎地区のカブスカウト及びカブスカウト関係者が、一同に会し他団と交流を通じカブスカウトの連帯意識を高める。
- 対象者 岡崎地区のカブスカウトとその関係者
- テーマ “みんなの力でまちを作ろう！カブタウンは建設ラッシュ！！”
- 場所 菅生川 河川敷
- 日時 5月11日(日) 8:30 ~ 15:00 予備日 5月18日(日)
- 参加費 1名 700円
- 記念品 Tシャツ
- 個人装備 服装 ; 制服、制帽
持ち物 ; カブ7つ道具、カブ弁当、水筒、各自必要な物、メモ手帳等 (組旗)
- 隊装備 隊旗、救急用品、家作りに必要な材料と工具
-
- 緊急病院 岡崎市民病院 21-8111
当直医院 5/11 新海医院(内科、小児科) 国道 248 号 宇野病院対面 21-0023
5/18 船川医院(内科、消化器科、小児科) 国立研究所下停 南 50m 51-1897

12. プログラムの概要

◇ダンボールハウスでカブの街を完成させる

- ① 原隊の組単位で1棟の家を建てる。(人数の少ない組は団の中で統合)
- ② 岡崎地区を4ブロックに分け、各ブロックで地域の特色を出せるように建物を工夫する。
- ③ 事前に組集会で家作りの構想と下準備を実施し本番に臨む。
- ④ 完成後は他団のスカウトを自分らの家に招いて交流する。
- ⑤ スカウトによる人気投票で優秀組を決める。

ブロック	地域テーマ	担当団 編成	スカウト数、建物戸数
北西ブロック	カブの遊園地	岡崎5団、岡崎10団 岡崎12団	52名、7戸
北東ブロック	レジャーパーク	岡崎1団、岡崎2団 岡崎8団、岡崎15団	71名、7戸
南西ブロック	未来のまち	岡崎3団、岡崎13団 幸田1団、幸田2団	69名、9戸
南東ブロック	ぼくらの夢	岡崎7団、岡崎9団 岡崎11団、幸田3団	34名、5戸

13. 依頼事項

- ① カッターナイフは使用禁止。ダンボール専用カッターを備品代で購入し使用する。
- ② 構造材は基本的に紙と竹とし、金属は使用しない。材料は各団で準備する。
- ③ 製作はスカウトのみでなく、隊リーダーおよび保護者の手伝いもOK。

14. 予算

収入の部	金額	内訳
参加費	280,000円	700円×400人
地区回付金	70,000円	
合計	350,000円	

支出の部	金額	内訳
参加記念品	280,000円	Tシャツ 700円×400着
材料、備品代	48,000円	2,000円×28軒分
賞品代	10,000円	
事務、諸雑費	12,000円	事務用品、印刷、その他
合計	350,000円	

15. 開会式、閉会式で使用する機材

機材名	個数	使用目的等	担当
マーキー	2	本部受付用、救護所用	地区行事委員会
長机	4	〃	〃
椅子	10	〃	〃
国旗、大会旗（ポール含む）	各1	開会式、閉会式	実行団（岡12/幸2団）
マイク、スピーカ	一式	開会式、閉会式、導入	実行団（幸田2団）
横断幕	1	演出用	実行団（岡崎12団）
三河武士、スカウト募集中のぼり	各10	〃	地区行事委員会
脚立、工具	必要数	設営	実行団（岡崎8団）
救急箱	1	救護用	地区行事委員会/各団
簡易ベッド	1	救護用	地区行事委員会
案内表示	1	受付、救護、駐車場	実行団（岡崎12団）

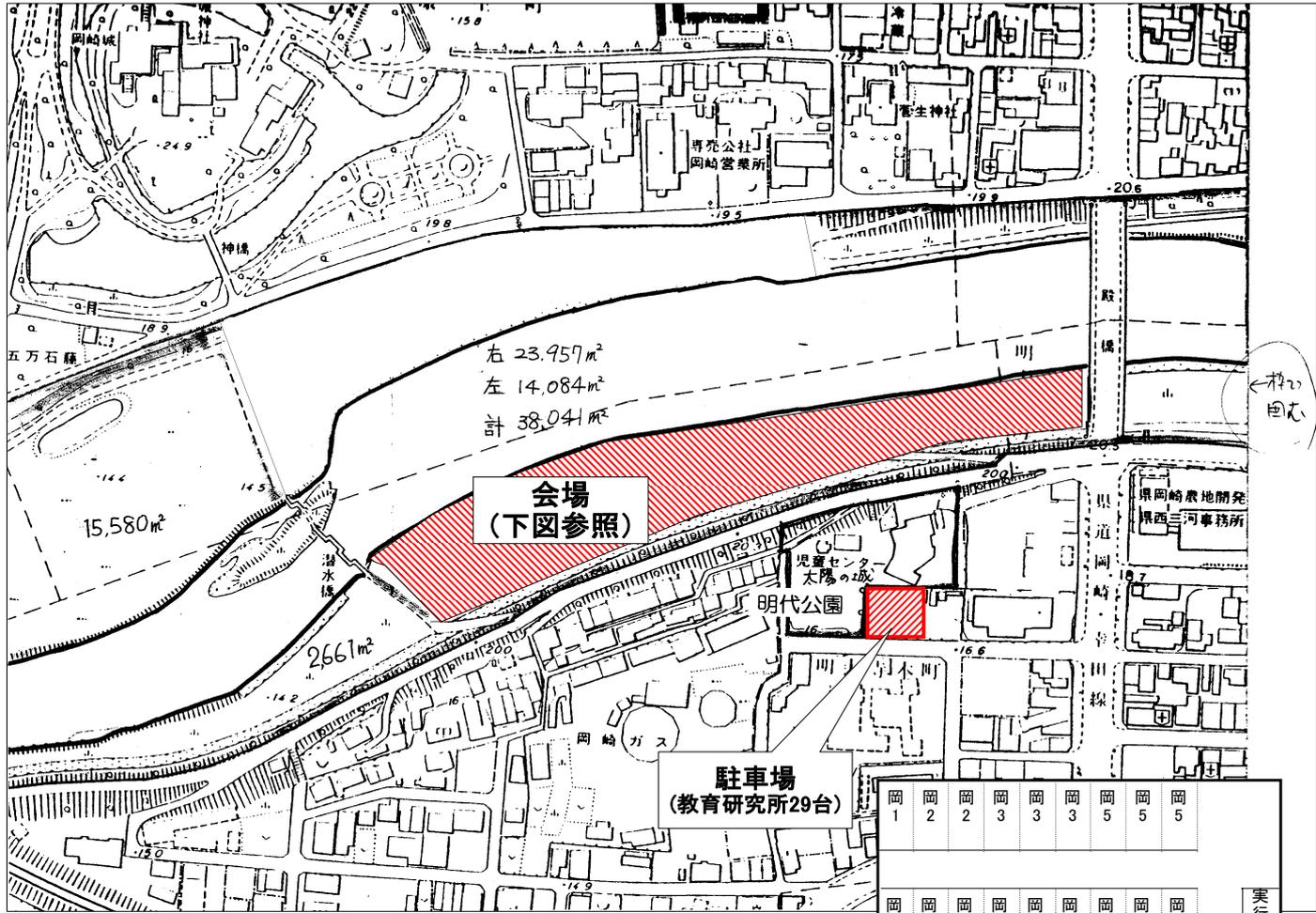
16、全体プログラム

時間	項目	内容	担当
6:00	雨天時の開催可否 各隊への連絡	1週目は小雨順延、2週目に中～大雨の場合は中止 実行団から各隊隊長へ電話連絡	実行団 実行団
6:00 7:00	会場準備 機材準備、設営	横断幕、カブタウン区画割り、入場門設置 地区倉庫から資材運搬、マーキー、受付、救護所設置 各団の河川敷への資材搬入は8:00までに完了	実行団 地区行事委員会
8:00 8:15 8:45	車両誘導 受付開始 隊旗整列練習	教育研究所 駐車場誘導 参加人数確認、記念品引渡し スカウト宣言の予行演習	地区行事委員会 実行団 各団1名 岡12団
9:00	<開会セレモニー>	典礼 開会のことば 国旗儀礼「開け」 代表スカウト1名 歌「カブッ子大冒険」 大会長あいさつ 実行委員長のことば スカウト宣言 代表スカウト2名 閉会のことば	岡12団 岡8団 幸2団 1名 岡13団 地区協議会長 幸2団 岡12,13団 各1名 岡8団
9:30	<カブタウン建設>	注意事項説明 ダンボールで家づくり 進捗状況に応じて各組単位で昼食とする	岡8団 各組
12:00	<団交流>	実施方法説明 予め指定した組み合わせで、訪問ともてなしを相互に 実施	幸2団
12:30 13:20	<人気投票>	実施方法説明 カブタウン全体を見学 スカウト1人1票で作品の人気投票→優秀組決定 全体記念撮影	岡13団 地区組織委員会
13:30 14:20	<片付け> 清掃活動	注意事項説明 解体、分別 端から一斉にごみ拾い	岡12団 各組 全員
14:30 15:00	<閉会セレモニー> 解散	典礼 開会のことば 表彰 ・シンボルマーク 10名 ・優秀組 1組 ・図画写真コンテスト コミッショナー講評 歌「花はかおるよ」 国旗儀礼 代表スカウト2名 閉会のことば	岡12団 岡8団 地区カブ担当副コミ 地区組織委員会 地区コミッショナー 岡12団 岡8団 2名 岡8団

※ シンボルマーク表彰

優秀賞	岡3団	岡3団	
HP班特別賞	岡5団		
入選	岡1団	岡5団	
	岡8団	岡10団	岡13団
	幸1団	幸2団	

会場周辺地図



カブタウン区画

駐車場配分

岡1	岡2	岡2	岡3	岡3	岡3	岡5	岡5	岡5	実行団
岡7	岡8	岡8	岡10	岡11	岡11	岡12	岡13	岡15	
幸1	幸2	幸3	地区	地区	地区	地区	地区	地区	実行団

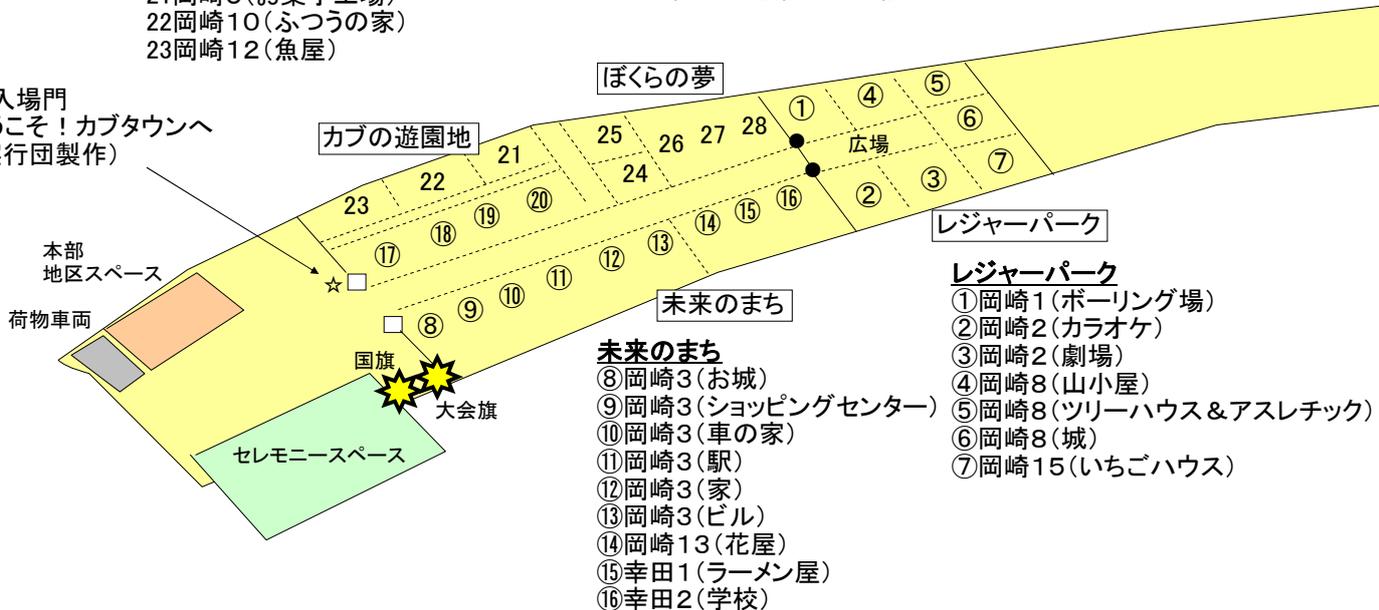
カブの遊園地

- ⑰岡崎5(プラネタリウム)
- ⑱岡崎5(氷の家)
- ⑲岡崎5(水族館)
- ⑳岡崎5(スキー場の家)
- ㉑岡崎5(お菓子工場)
- ㉒岡崎10(ふつうの家)
- ㉓岡崎12(魚屋)

ぼくらの夢

- 24岡崎7(きりかぶの家)
- 25岡崎9(9団のボールハウス)
- 26岡崎11(かわった家)
- 27岡崎11(夢の町クイズハウス)
- 28幸田3(お菓子の宝箱)

☆入場門
ようこそ！カブタウンへ
(実行団製作)



レジャーパーク

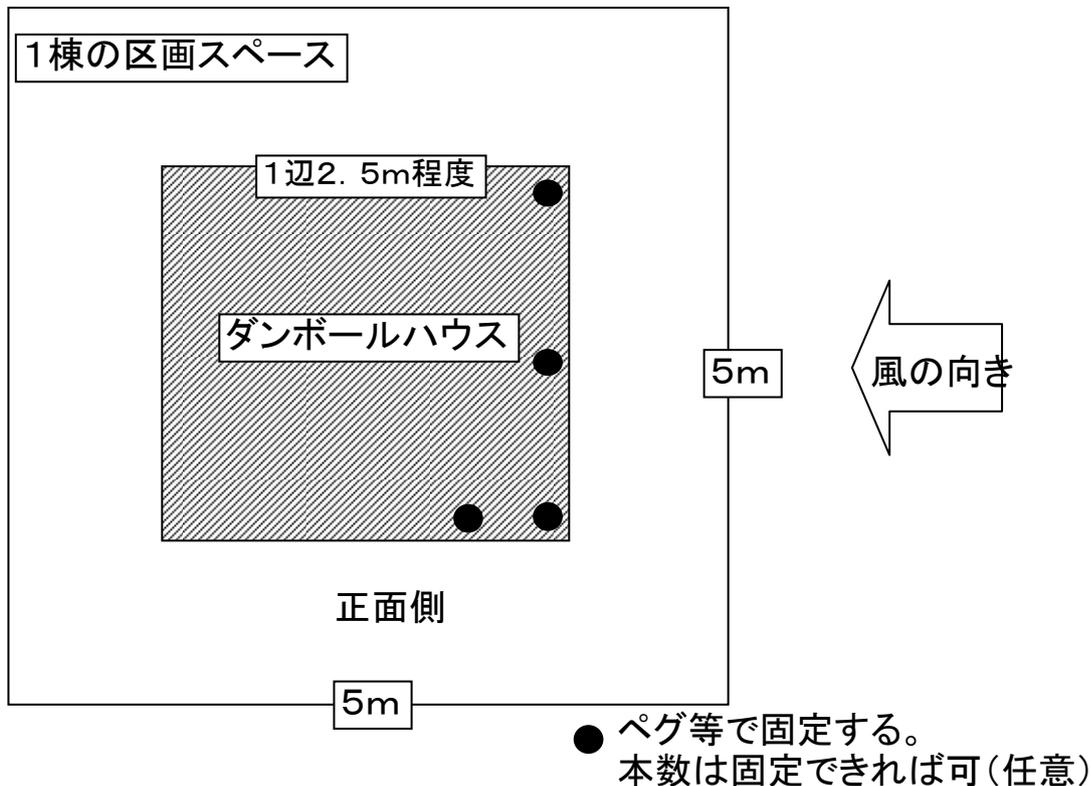
レジャーパーク

- ①岡崎1(ボーリング場)
- ②岡崎2(カラオケ)
- ③岡崎2(劇場)
- ④岡崎8(山小屋)
- ⑤岡崎8(ツリーハウス&アスレチック)
- ⑥岡崎8(城)
- ⑦岡崎15(いちごハウス)

未来のまち

- ⑧岡崎3(お城)
- ⑨岡崎3(ショッピングセンター)
- ⑩岡崎3(車の家)
- ⑪岡崎3(駅)
- ⑫岡崎3(家)
- ⑬岡崎3(ビル)
- ⑭岡崎13(花屋)
- ⑮幸田1(ラーメン屋)
- ⑯幸田2(学校)

- 1) 使用できる材料
 - ・紙類(段ボール、サンラップの芯のような棒状の物、コピー用紙など)
 - ・ビニール類(分別すれば可、セロファン等も可)
 - ・竹(形状は問わない)
 - ・ガムテープ、ビニールテープ、麻紐、PPロープなど
 - ・糊、ボンド類(塗料同様大量に使用しないこと)
- 2) 使用できない材料
 - ・金属類
 - ・角材
 - ・ブロック、レンガ、石など
- 3) 装飾
 - ・マジックペン、色鉛筆、絵の具など、極力水(水道)の要らないものとする
 - ・油性の塗料の可とするが、大量に使用しないこと。
- 4) ダンボールハウスの固定
 - ・ペグにて固定する。ペグは金属のものも可とする。
 - ・風で飛ばない程度の固定で可。
- 5) 道具
 - ・カッターナイフは不可。事前に材料の切断をするのは可。(各団の安全管理下のもと使用すること)
 - ・ダンボール切断は、ダンボールカッターなどを使用する。
 - ・竹材の切断等は、出来るだけ事前に実施しておくこと。
 - ・使用する道具類は、各団・隊にて準備・管理すること
- 6) その他
 - ・カブタウン建設に関する、材料費補助として、2000円/棟支給する。
 - ・全ての材料、道具類は、各団・隊にて準備すること。
 - ・カブラリー閉会セレモニー終了までに、材料の分別、道具の片付けをすること
 - ・ダンボールなどの分別した材料は、各団・隊にて資源回収などの処分をすること



1. 団交流:お宅訪問

◇概要

- ・ダンボールハウス(組)単位で、相互に訪問ともてなしをする
- ・組み合わせは事前に指定:下表

◇事前の準備

- ・10分程度で相手をもてなす内容を決めておく。
- ・必要に応じて名刺を用意。

◇時間配分

- ・説明&移動(5分)
- ・始めのあいさつ(整列し組長どうしあいさつ)
- ・前半:奇数のダンボールハウスでもてなし(10分)
- ・移動&名刺交換(3分)
- ・後半:偶数のダンボールハウスでもてなし(10分)
- ・終わりのあいさつ

◇組み合わせ(案)

- ・最終決定版は当日受付で渡す

前半にもてなす側		後半にもてなす側	
①岡崎1	ボーリング場	⑮岡崎5	氷の家
③岡崎2	劇場	22岡崎10	ふつうの家
⑤岡崎8	ツリーハウス	⑩岡崎3	車の家
⑦岡崎15	いちごハウス	⑯幸田2	学校
⑨岡崎3	ショッピング	②岡崎2	カラオケ
⑪岡崎3	駅	28幸田3	お菓子の宝箱
⑬岡崎3	ビル	⑳岡崎5	スキー場の家
⑮幸田1	ラーメン屋	26岡崎11	かわった家
⑰岡崎5	プラネタリウム	⑥岡崎8	城
⑲岡崎5	水族館	24岡崎7	きりかぶの家
21岡崎5	お菓子工場	④岡崎8	山小屋
23岡崎12	魚屋	⑭岡崎13	花屋
25岡崎9	ボールハウス	⑫岡崎3	家
27岡崎11	夢の町クイズ	⑧岡崎3	お城

前半:岡崎1が岡崎5をもてなす。
後半:岡崎5が岡崎1をもてなす。

30分間固定メンバーと交流することで深い交流を狙う。

2. 人気投票

◇概要

- ・スカウト1人1票でダンボールハウスの人気投票し、最得多点の組を優秀組とする
- ・各ダンボールハウスにポストを設置し、スカウトが自分の投票カードを投函する
- ・自分の家には投票しない

◇事前の準備

- ・投票カードは受付時に各団の人数分渡す(参加人数を申告してもらう)

※ポストを製作してください(素材、大きさは自由)

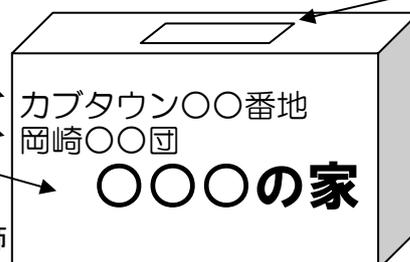
- ・表札と人気投票の投票箱を兼ねたポストを各戸に設置する
- ・必要項目

配置図の番号

団名

建物名

絵、飾りなどで装飾



投入口幅10cm以上